		<u></u> 科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果	
		英語講読	村井 美代子	演習	2	7 3	4	3	1, 3	
	概要目的	ゲームの開発や食品ロス、再生可能エネルギーや新型コロナウイルスの影響など、様々な現代問題に焦点を当てたテーマを読み切り形式にまとめたテキストを使用する。1つのユニットを2回の授業(1回目は読解中心、2回目は内容理解や語彙問題)で読了する予定。 1ユニット500語程度のリーディング課題の読解を通して、英文の内容を速く的確に把握できる読解力と語彙力を養う。各ユニットにはテキスト内容の理解度を問う問題、語彙に関する問題、テキスト内容に関するリスニング問題などが用意されている。様々な課題への取り組みを通して、これまでの英語学習の基礎の上に、実践的な読み取りの力を身に付けることを目的とする。								
到達	目標	①500 語程度の英文 ②語彙や文法、イラ ③簡単な英文を作成	「ィオムに関する知詞	識を確認し						
	学習内容		 内容		学習内容					
1	オリ	オリエンテーション(授業の進め方・成績評価)			前期詞	前期試験返却・Unit 7 Hayabusa-2				
2	Unit	Unit 1 Space Invaders (ゲームの開発)			Unit	Unit 8 Dr.Kawahara and Rocinantes (NPO 活動)				
3	Unit	Jnit 1 Space Invaders (ゲームの開発)			Unit	Unit 8 Dr.Kawahara and Rocinantes (NPO活動)				
4	Unit	t 2 What a Waste! (食品ロスと食品廃棄)			Unit	Unit 9 Biomimicry (技術は自然を模倣する)				
5	Unit	Unit 2 What a Waste! (食品ロスと食品廃棄)			Unit	Unit 9 Biomimicry (技術は自然を模倣する)				
6	Unit 3 Soft Technology (ソフトテクノロジー)			-) 21	Unit	Unit 10 What Plagues Us (コロナ禍と我々)				
7		Unit 3 Soft Technology (ソフトテクノロジー)				Unit 10 What Plagues Us (コロナ禍と我々)				
8		Unit 4 Lithium-ion Batteries (リチウムイオンバッテリー)				Unit 11 A Cup Full of Ideas (インスタントラーメン)				
9		Unit 4 Lithium-ion Batteries (リチウムイオンバッテリー)			Unit 11 A Cup Full of Ideas (インスタントラーメン)					
10		Jnit 5 Todai Robot Project(「東ロボ」プロジェクト)				Unit 12 Inclusion for Innovation (ミライロの 取り組み)				
11		Unit 5 Todai Robot Project(「東ロボ」プロジェクト)		26		Unit 12 Inclusion for Innovation (ミライロの 取り組み)				
12		Unit 6 News Literacy (ニュースの受容姿勢)			Unit	Unit 13 Ethical Shopping (エシカル・ショッピング)				
13	Unit	Unit 6 News Literacy (ニュースの受容姿勢)) 28	Unit	Unit 13 Ethical Shopping (エシカル・ショッピング)				
14	Unit	Unit 7 Hayabusa-2 (「はやぶさ 2」の帰還)		29	Unit	Unit 14 The Social Dilemma(ネット産業の開発者)				
15	前期	前期のまとめと試験				つまとめと試験	 験			
	内容 内容	テキストに目を通し 提出課題がある場合							ょげる。	
教科書		『リーディング・インサイト』(三修社)								
成績評価		試験(前期と後期に実施)70%+平常点(出席状況、課題提出、学習態度、発言等)30% 前期後期それぞれ3分の2以上の出席がない場合は評価の対象外								
実務	経験									
	か他 事項									